

# たかおか

# 市議会 だより

新しい生活様式を日常に！

あなたとあなたの大切な人を守るために

**CHANGE! ACTION & MIND**

(行動・意識を変えよう)

「高岡のオーロラ」(高岡“いいね”フォトコンテスト応募作品) 撮影：谷崎 悦夫

No.61 12月定例会号  
令和3年(2021年)2月1日発行

12月定例会のあらまし	2P
議決結果一覧	4P
議会の新しい構成	5P
一般質問(一括質問・一括答弁)	6P
一般質問(一問一答)	10P
委員会の動き	12P

編集 ■ 広報広聴委員会

発行 ■ 高岡市議会

〒933-8601 高岡市広小路7-50

TEL 0766-20-1531

FAX 0766-20-1534

E-mail : gikai@city.takaoka.lg.jp



# 補正予算・条例・令和元年度決算など

## 40議案を可決・承認・認定

### 一般質問に16人が登壇

12月定例会は1日に開会し、18日に閉会しました。

初日には、継続審査となっていた令和元年度決算などの4議案を可決・認定しました。

市長から令和2年度一般会計補正予算をはじめ32議案が、議員から4議案が提出され、全ての議案を可決・承認しました。

一般質問では、16人の議員が登壇し、白熱した議論を展開しました。

### 可決・承認した 主な議案等

#### 条例

##### ■保育所条例の一部改正

北部保育園を廃止するもの。

(施行期日)

令和3年4月1日

##### ■公民館条例の一部改正

定塚公民館の移転に伴い、位置を変更するもの。

(現行) 中川本町12番6号  
(改正後) 東中川町10番15号  
(施行期日)

令和3年3月21日

##### ■ふくおか総合文化センター 条例の一部改正

ふくおか総合文化センター

##### ■財産の譲与（建物）

公共施設再編計画に基づき、三千坊施設を山川自治会に譲与するもの。

- (1) 三千坊炭焼小屋
- (2) 三千坊休憩施設
- (3) 三千坊山休憩施設
- (4) 三千坊山展望台

##### ■指定管理者の指定

4頁の議決結果一覧表に記載の議案第149号（第152号の4施設について、指定管理者を指定するもの）。

■高岡市・氷見市・砺波地域消防組合消防指令事務協議会を設置する地方公共団体の数の減少及び規約の変更

高岡市及び氷見市の消防広域化により、高岡市・氷見市・砺波地域消防組合消防指令事務協議会から氷見市が脱退するもの。

(施行期日)

令和3年4月1日

##### ■氷見市の消防事務に関する事務の委託に関する協議

効果的・効率的な消防体制を確立するため、氷見市から消防事務に関する事務の管理及び執行を受託するもの。

(施行期日)

令和3年4月1日

■牧野地区の火葬業務に関する事務の委託の廃止に関する協議

射水市が新斎場の供用を開

始することに伴い、射水市への牧野地区の火葬業務に関する事務の委託を令和3年3月31日をもって廃止するもの。

##### ■財産の処分（土地）

ICパーク高岡の用地を売却するもの。

所在 ICパーク1番  
面積 29836.87㎡  
売却価格 5億4005万円

### 意見書（要旨）

次の意見書を可決し、衆参両院議長、内閣総理大臣、関係大臣に提出しました。

■介護サービス利用料割り増し負担の臨時的取扱いに関する意見書

厚生労働省の事務連絡「新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所の人員基準等の臨時的な取扱いについて（第12報）」で定められた介護報酬の特例算定は、介護サービス利用者にとって正当な理由なく利用料の割り増し負担を求める点など様々な問題点があるとの指摘がある。特に、特例算定で加算された分の1割（所得によっては2割又は3割）が利用者の自己負担とされており、加算分のサービズを実際には受けていないにもかかわらず、利用者負担が生じていることに違和感を持たざるを得ない。介護サービ

ズ利用者や家族にとって通所や短期入所等のサービスの利用は必要不可欠であり、コロナ禍の中でも介護事業所が存続できるように全額が公費によって公平かつ安定的に補償が行われる必要があると考える。よって、国会及び政府において、丁寧な取組を進めるよう強く要望する。

■義務教育における30人学級の推進を求める意見書

次代の我が国を担う多様な子供たちの資質・能力を最大限育成するため、個別最適な学びを実現する必要がある。このため、子供たち一人一人の特性や学習着度等に応じたきめ細かな指導の充実を図ることが不可欠である。ICT教育環境の整備と併せ、少



30人学級の推進を

## 討論要旨

—令和元年度決算—

### ○社民党議員団

《一般会計：反対》

人数学級の早期実現が必要であるが、現状の措置では十分な対応は困難である。よって国会並びに政府におかれては、30人学級の推進に向け、義務標準法の改正を含む新たな教職員定数改善計画を早期に策定し、段階的かつ計画的に実施するとともに、所要の財政措置を講ずるよう強く要望する。

## 報告

### 専決処分の報告

令和2年人事院勧告に準拠し、一般職、議員及び特別職の給与について所要の改定を行ったもの。

## 選挙

### 庄川水害予防組合議会議員補欠選挙

中川 加津代議員  
坂林 永喜議員

### 高岡地区広域圏事務組合議会議員補欠選挙

高瀬 充子議員  
中村 清志議員  
高岡 宏和議員  
横田 誠二議員

### 砺波地方衛生施設組合議会議員補欠選挙

篠井 哲治議員

### 富山県後期高齢者医療広域連合議会議員補欠選挙

角田 悠紀議員

そのことを真摯に受け止め、市民への説明責任をしっかりと果たすことを強く求める。

### ○自由民主党高岡市議会議員会

《全会計：賛成》

現在、実施中の財政健全化緊急プログラムは、各種事業の補助金の削減、公共施設利用料金の値上げやコミュニティバスの廃止、また、市職員のやる気を損なわせる賃金カット等の内容であり、市民サービスとの低下と負担や我慢を強いものである。そうした中、高岡市土地開発公社が先行取得した御旅屋セリオの全フロアの6割を10億円で買い戻すことは到底納得できない。また、御旅屋セリオのフロアを10億円で取得することについて、市民から住民監査請求が高岡市監査委員に提出され、その監査結果の中で、「取得の必要性や時期の適否については、必ずしも十分に説明されていたとは言えない。また、市は、依然として厳しい財政状況であることから、市民に対する説明責任を果たし、不信と疑念を与えることのないよう要望する」と市長に対し提言されている。コロナ禍であるとはいえ、説明責任が果たされておらず、未だに多くの市民が理解を示していない。

水道事業会計では、庄川幹線の更新や、老朽配水管、鉛給水管の耐震性に優れた管路への更新をはじめ、国吉配水池内槽改修工事を実施するなど、安全で安心な水道水の安定供給と地震等の災害に強い水道施設を整備したことを評価する。下水道事業会計では、浸水対策として雨水幹線整備、松太枝浜浄化センターの汚泥脱水施設設備改築工事や住吉ポンプ場自家発電機棟築造工事を行うなど基幹施設整備を進めたことを評価する。市民病院事業会計では、地域連携の強化のほか、内視鏡下手術支援ロボットシステム「ダヴィンチ」を導入し、より強固ながん診療提供体制の構築を進めたことを評価する。

努め、「市民創造都市高岡」の実現に向け、各種施策事業に積極的に取り組むことを要望する。

### ○日本共産党高岡市議員団

《下水道事業会計、一般会計、国民健康保険事業会計、介護保険事業会計、後期高齢者医療事業会計：反対》

下水道事業会計では、県内他市平均並みの財政努力を行えば、下水道使用料の引き下げは可能であり、今後の更なる努力を求める。

一般会計では、財源不足を理由にコミュニティバスや移動図書館の廃止等の住民サービスの顕著な低下がもたらされ、各種補助金も大幅に削減された。市民からの厳しい批判に真摯に向き合い、回復措置を求める。個人番号制度関連では、システムの不具合が各地で起きており、制度の問題点を徹底検証し、凍結、中止を国に求めるべきである。

は、75歳以上の高齢者を別枠にする制度を廃止し、保険料負担の軽減を求める。

### ○公明党

《全会計：賛成》

下水道事業会計では、人件費や支払利息等の管理経費削減に努めるなど効率的な事業運営を図り、6億3000万円余りの当年度純利益を計上したことを評価する。下水道事業会計では、計画的な雨水幹線整備に取り組み、浸水被害の防除に努めるとともに、基幹設備整備として松太江浜浄化センターの汚泥脱水施設設備改築工事や住吉ポンプ場自家発電機棟築造工事などを実施したことを評価する。市民病院事業会計では、内視鏡下手術支援ロボットシステム「ダヴィンチ」を導入し、より強固ながん診療提供体制の構築を進めたことを評価する。また、医師の確保に努めることを要望する。

一般会計では、財政健全化緊急プログラム2年目として着実に歩みを進めたことを評価する。今般の新型コロナウイルス感染症の影響などにより、引き続き厳しい財政状況が続くと思われるが、より一層の緊張感を持って施策の推進と財政健全化の両立に努め、市民生活に資する予算執行に取り組みことを要望する。

一般会計では、投資的経費の抑制、公債費の平準化、公共施設管理コストの縮減など、取り組みを着実に進めたことを評価する。新型コロナウイルス感染症拡大の影響を考慮しつつ、今後の市政運営にあたっては、引き続き、財政健全化緊急プログラムに基づき、持続可能な財政運営の確立に

後期高齢者医療事業会計で

後期高齢者医療事業会計で

# 議 決 結 果 一 覧 表 (令和2年12月定例会)

## [議 案]

番号	件 名	結果
第122号	令和元年度高岡市水道事業会計未処分利益剰余金の処分	可 決
第123号	令和元年度高岡市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分	
第131号	令和2年度高岡市一般会計補正予算(第5号)	
第132号	令和2年度高岡市国民健康保険事業会計補正予算(第3号)	
第133号	令和2年度高岡市工業団地造成事業会計補正予算(第1号)	
第134号	令和2年度高岡市介護保険事業会計補正予算(第2号)	
第135号	令和2年度高岡市後期高齢者医療事業会計補正予算(第1号)	
第136号	令和2年度高岡市高岡市民病院事業会計補正予算(第3号)	
第137号	令和2年度高岡市水道事業会計補正予算(第2号)	
第138号	令和2年度高岡市工業用水道事業会計補正予算(第1号)	
第139号	令和2年度高岡市下水道事業会計補正予算(第1号)	
第140号	地域経済牽引事業の促進による地域の成長発展の基盤強化のための固定資産税の課税の特例を定める条例の一部改正	
第141号	保育所条例の一部改正	
第142号	公民館条例の一部改正	
第143号	ふくおか総合文化センター条例の一部改正	
第144号	工事委託契約の変更(公園照明灯LED化業務委託)	
第145号	財産の譲与(建物)	
第146号	財産の譲与(建物)	
第147号	財産の譲与(建物)	
第148号	財産の譲与(建物)	
第149号	指定管理者の指定(福岡にぎわい交流館)	
第150号	指定管理者の指定(中心商店街活性化センター)	
第151号	指定管理者の指定(道の駅万葉の里高岡)	
第152号	指定管理者の指定(スポーツ健康センター)	
第153号	射水市とのとやま呉西圏域連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更に関する協議	
第154号	氷見市とのとやま呉西圏域連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更に関する協議	
第155号	砺波市とのとやま呉西圏域連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更に関する協議	
第156号	小矢部市とのとやま呉西圏域連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更に関する協議	

## [議 案]

番号	件 名	結果
第157号	南砺市とのとやま呉西圏域連携中枢都市圏形成に係る連携協約の変更に関する協議	可 決
第158号	高岡市・氷見市・砺波地域消防組合消防指令事務協議会を設置する地方公共団体の数の減少及び規約の変更	
第159号	氷見市の消防事務に関する事務の委託に関する協議	
第160号	牧野地区の火葬業務に関する事務の委託の廃止に関する協議	
第161号	財産の処分(土地)	

## [報 告]

番号	件 名	結果
第2号	専決処分の報告 (市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例) 「市職員の給与に関する条例の一部改正」 「市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正」 「特別職の職員で常勤のものものの給与に関する条例の一部改正」 「上下水道事業管理者の給与等に関する条例の一部改正」	承 認

## [議員提出議案]

番号	件 名	結果
第4号	市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	可 決
第5号	政務活動費の交付等に関する条例の一部改正	
第6号	介護サービス利用料割り増し負担の臨時的取扱いに関する意見書	
第7号	義務教育における30人学級の推進を求める意見書	

## [認 定]

番号	件 名	結果
第1号	決算の認定 (令和元年度高岡市高岡市民病院事業会計決算) (令和元年度高岡市水道事業会計決算) (令和元年度高岡市工業用水道事業会計決算) (令和元年度高岡市下水道事業会計決算)	認 定
第2号	決算の認定 (令和元年度高岡市一般会計歳入歳出決算) (令和元年度高岡市国民健康保険事業会計歳入歳出決算) (令和元年度高岡市荻布奨学金事業会計歳入歳出決算) (令和元年度高岡市駐車場事業会計歳入歳出決算) (令和元年度高岡市工業団地造成事業会計歳入歳出決算) (令和元年度高岡市介護保険事業会計歳入歳出決算) (令和元年度高岡市後期高齢者医療事業会計歳入歳出決算)	

## [議員別賛否一覧] (賛否が分かれた議案等のみ)

○…賛成    ×…反対    -…欠席    ※…議長は表決に加わりません。

議案番号	議員名	高瀬	角田	篠井	林	山口	石須	本田	中村	高岡	酒井	横田	上田	吉田	曾田	藪中	中川	坂林	福井	金平	樋詰	水口	大井	金森	狩野	高島	畠
		充子	悠紀	哲治	貴文	泰祐	大雄	利麻	清志	宏和	善広	誠二	武	健太郎	康司	一夫	加津代	永喜	直樹	直巳	和子	清志	正樹	一郎	安郎	義一	起也
認定第1号	下水道事業会計	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	○		○	○	○
認定第2号	一般会計	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	-	○		○	○	○
	国民健康保険事業会計	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	○	※	○	○	○
	介護保険事業会計	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	○		○	○	○
	後期高齢者医療事業会計	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-	○		○	○	○
議案 第131号		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	×	○	-	○	○	○	○	○
議案 第136号		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	※	×	○	-	○	○	○	○	○

# 議会の新しい構成決まる

12月定例会初日の1日に、議長・副議長の辞職に伴う選挙を行いました。

また、常任委員会の所属変更、議会運営委員会・特別委員会等の委員を選任し、議会諸役員を改選しました。

議長に 福井直樹氏  
副議長に 藪中一夫氏



福井議長

藪中副議長

## 議長、抱負を語る

この12月定例会で高岡市議会議長を拝命いたしました。市議会では、高岡市が抱える財政健全化の推進や御旅屋セリオの有効活用などはもとより、喫緊の課題としては新型コロナウイルス感染症の拡大防止の徹底を図る中で、いかに経済対策を盛り込んでいけるのか、市当局とスピード感をもって、しっかりと議論を深めていかなければならないと考えています。

また、議長として市政の発展と市民の福祉向上のため、謙虚さを忘れずに、誠心誠意取り組みとともに、公平・公正な議会運

営に務めて参る所存です。さらに、「新たな日常（ニュー・ノーマル）」を果たしていく上で、本市においてもデジタル化の推進によるSociety5.0の実現などに対応していくこととしており、議会も令和3年4月からのタブレット端末の本格運用開始に向けて、諸準備を進めて参ります。

### 略歴

**福井議長** 副議長、議会運営委員長、経済消防常任委員長、議会改革検討委員長など

**藪中副議長** 議会運営委員長、総務文教、建設水道の各常任委員長、広報広聴委員長など

産業建設 常任委員会	
◎篠井 哲治	
○中村 清志	
坂林 永喜	
金平 直巳	
樋詰 和子	
水口 清志	
金森 一郎	
高島 義一	

民生病院 常任委員会	
◎角田 悠紀	
○酒井 善広	
高瀬 充子	
本田 利麻	
上田 武	
曾田 康司	
藪中 一夫	
中川加津代	
狩野 安郎	

総務文教 常任委員会	
◎林 貴文	
○山口 泰祐	
石須 大雄	
高岡 宏和	
横田 誠二	
吉田健太郎	
福井 直樹	
大井 正樹	
島 起也	

議会運営委員会	
◎坂林 永喜	
○横田 誠二	
角田 悠紀	
篠井 哲治	
石須 大雄	
吉田健太郎	
曾田 康司	
金平 直巳	
金森 一郎	
狩野 安郎	

◎委員長  
○副委員長  
※委員長・副委員長  
以外は議席順。

議会改革 検討委員会	
◎中川加津代	
○中村 清志	
石須 大雄	
酒井 善広	
横田 誠二	
吉田健太郎	
曾田 康司	
金平 直巳	
金森 一郎	
狩野 安郎	

広報広聴 委員会	
◎横田 誠二	
○高岡 宏和	
高瀬 充子	
角田 悠紀	
山口 泰祐	
石須 大雄	
酒井 善広	
吉田健太郎	
中川加津代	
水口 清志	

まちづくり対策 特別委員会	
◎金森 一郎	
○山口 泰祐	
本田 利麻	
中川加津代	
金平 直巳	
樋詰 和子	
大井 正樹	
狩野 安郎	

歴史文化・ 観光対策 特別委員会	
◎吉田健太郎	
○高岡 宏和	
林 貴文	
中村 清志	
上田 武	
坂林 永喜	
水口 清志	
島 起也	

港湾・ 公共交通対策 特別委員会	
◎高島 義一	
○石須 大雄	
高瀬 充子	
角田 悠紀	
篠井 哲治	
酒井 善広	
横田 誠二	
曾田 康司	

# 一般質問

(一括質問・一括答弁)

今定例会では、12人が市政全般にわたり一括質問・一括答弁方式で質問しました。本会議での質問順に、主な質問と答弁の要旨をお知らせします。



嶋 起也  
自由民主党  
高岡市議会議員

## 御旅屋セリオへの市庁舎移転

**問** コロナ禍において、民間テナントが入りにくい状況の中、御旅屋セリオへの市庁舎移転を本格的に考えるべきでは。

**副市長** 御旅屋セリオについては、セリオタウン構想に基づき、民間テナント誘致に努めている。なお、市役所本庁舎については、一部に強度の不足があり、その対応について検討してきた。市民サービスの維持や業務の継続に対する影響、防災面での影響などを考慮すると、本庁舎の機能を移転させるという対応も選択肢の一つとしてあり得るのではないかと考えている。庁舎の耐用年数は、あと10年程度はあると見込まれるが、移転先の候補となる場所の選定については、御旅屋セリオも含め、幅広く検討したい。

## 高岡市民会館の方向性

**問** 休館中の市民会館の現況把握調査の結果と市の見解は。  
**市長** 令和元年度に実施した現況把握調査では、施設を継続使用する場合には施設全体の大改修が必要であること、建築から50年以上経過しており、今後の維持管理を含めると解体も視野に入れるべき、との報告がなされた。先般、この調査結果に基づき、概算の改修費を積算したところ、再稼働するには約35億円を要する見込みとなった。多額の改修費と市民会館の耐用年数



解体の方向性が示された市民会館

等を考慮すると、改修は断念せざるを得ないと考えている。今後は、多くの市民の憩いの場であり、国指定史跡である古城公園の保存・活用や周辺環境への影響等を考慮し、解体に向けて検討したい。



角田 悠紀  
自由民主党  
高岡市議会議員

## 学校での新型コロナ対策

**問** 授業を安全に受けるためには、児童生徒へのアクリル板の配布を検討する必要があるのでは。

**教育長** 学校ではマスクの着用を徹底しており、アクリル板などのパネルを使用する場面としては、給食時や、体育の運動や音楽の歌唱の授業等になる。通常の教室で机上に常時アクリル板を立てて使用することは、児童生徒の動作を大きく制限し、パネルへの衝突やパネルの落下等も日常的に起こることが想定される。また、特別教室等の多くの児童生徒が入れ替わり使用する

場合では、その都度消毒が必要となるなどの課題もあり、どのような場合に使用が効果的か、学校現場の状況等をさらに把握したい。

## 教育のICT化

**問** 大型ディスプレイを全教室に配備するとの事だが、どの様な使い方を想定しているのか。

**教育長** 今後、導入を図る教員用のデジタル教科書の動画をディスプレイに表示し、立体図形や天文の学習に役立てることや、児童生徒の端末と教員の端末をオンラインで接続し、児童生徒全員の意見を教員の端末に書き込み、ディスプレイに表示することで相互に理解が可能となる。また、国内外の学校とのオンラインでの交流の際は、ディスプレイに双方の様子を表示しながら、理解を深めるなど、各教員が創意工夫を凝らし様々な活用を図っていくこととしている。



金平 直巳  
日本共産党高岡市議団

## PCR検査体制の拡充

**問** 国・県と連携し、PCR

検査体制を大幅に拡充し、無症状者を把握・保護しては。また、自治体独自の検査を全額国庫負担で支える仕組みの構築を国に要請しては。

**市長** 国の検査体制の拡充に向けた指針では、感染拡大を防止する必要がある場合、行政検査は地域の関係者を幅広く検査することが可能となることから、積極的に検査を実施するよう県や保健所設置市に求めている。また、感染症法に基づく行政検査の検査費用については、2分の1を国の負担金として、残る地方負担分については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の算定基礎として全額が算定される仕組みとなっており、必要な財源が確保されていると考えている。

## 地域公共交通の在り方

**問** コミュニティバスの廃止後、市内全域での地域バス・地域タクシーを運行するという方針が成果を上げていない。真摯な反省と総括を。

**市長政策部長** 8月に実施した高岡市民交通実態に関するアンケートでは、幅広い年代層から「現在は自動車を利用しては困っていないが、いざれ運転できなくなった時のために公共交通を維持して

ほしい」という趣旨の意見があり、将来に不安を感じながらも、現在の移動手段の中心は自動車という実態があるものと考えている。本市としては、公共交通の利用拡大に向けた取り組みと並行し、地域で公共交通を支える仕組みを提案し、地域と共に検討を進めるなど既存路線を補完する市民協働型地域交通システムの導入を粘り強く進めたい。



上田 武  
社民党議員団

### 令和3年度の予算編成

**図** 厳しい財政状況下でも、コロナ対策、医療、福祉に重点的に予算を配分すべきでは。  
**総務部長** 現在の全国の感染状況を鑑みると、予断を許さない状況は今後も一定期間継続することが見込まれる。令和3年度予算編成においては、これまでの感染症対策のみならず、新しい生活様式を踏まえ、日常を取り戻すための総合的な新型コロナウイルス感染症対策を講じることが必要と考えている。コロナ禍における教育環境の充実や地域経済の活性化など、幅広い分野において適切な対応に努めたい。

### 「ゴミ出し」困難者への支援

**図** 支援を受けられる条件を緩和しては。

**市民生活部長** 本市では、一人暮らしの65歳以上の高齢者で、要介護の認定を受け、自ら集積場にゴミを出すことが困難な方を対象に、平成23年12月から高齢者のゴミの個別収集を行っている。これまでに107世帯が利用されており、現在の利用世帯数は56世帯である。近年の高齢化の進行もあり、ゴミ出しが困難な状況になる世帯は今後ますます増加するものと見込まれることから、必要な支援ができるように、現在の支援の条件について、相談いただいた事例や内容を踏まえ検討したい。また、本事業は、高齢者のゴミ出しの負担軽減だけではなく、高齢者の安否確認にもつながる事業と考えていることから、福祉部局とも必要な情報共有を行いながら、本事業の継続に努めたい。



高岡 宏和  
自由民主党  
高岡市議会議員

### 持続可能な住民自治

**図** 持続可能な住民自治の推

進にあたって、地域への支援等の具体的な考えは。

**市民生活部長** 市連合自治会や各地域から、地域活動を維持していくための支援に関する要望をいただいている。地区連絡センターでは、地域の依頼に応じて、地域活動の支援も行ってきた。今後、この支援の強化のため、地区連絡センターに地域活動を行うための事務局機能を付与し、各センターにおいて地域の人材を地域で雇用することを考えている。これにより、安定的な地域活動の維持が期待され、地域活動を通じて、地域の活性化に寄与する人材の育成も目指したい。

### 介護施設の新型コロナウイルス対策

**図** 感染予防や感染発生を踏まえた、施設支援の取組状況と課題は。

**福祉保健部長** これまで介護サービス事業所等への支援策として、マスクの配布や、フエイスシールド、手袋、簡易防護服などの感染症対策衛生用品の備蓄を行ってきた。また、特別養護老人ホームなど介護保険施設における感染対策のため、合同研修会や個別の出前研修会を高岡厚生センターや高岡市民病院等と連携して実施してきた。介護サ―

ビス事業所等では、研修内容を活かし、徹底した感染防止対策を行ってきた効果もあり、これまで本市の各事業所等では感染者が発生していない。一方で、全国的に新規陽性者数が増加傾向にあることや、冬場にかけてインフルエンザとの同時流行も懸念されることから、今後も適宜適切な支援を継続的にやりたい。



本田 利麻  
麻の会

### 今後の企業誘致活動

**図** ICパーク高岡の完売により、全ての産業団地の分譲が完了したが、企業誘致活動の今後の展開は。

**産業振興部長** 今後は、市内の工場適地の紹介や事業用地、空き工場の情報提供に取り組みながら、引き続き誘致活動を行うとともに、国や県の施策や立地助成金等を通じた側面支援により、企業の投資を促したい。また、新型コロナウイルスの感染拡大を契機に、企業においては、本社機能の移転に関する機運も高まりつつある。こうした中、ICパーク高岡への誘致活動で得た知見を活かしながら、リモ―



全ての区画が完売したICパーク高岡

### 財政健全化緊急プログラム

**図** 財政健全化緊急プログラムの期間も残り2年余りとなったが、コロナ禍の中、今後の達成に向けた見通しと意気込みは。

**市長** プログラムでは、令和5年度当初予算編成までに、構造的な財政収支不足を解消し、収支均衡の予算編成を目指している。2年度末には、目標金額の4分の3となる約

30億円が改善できる見通しである。今後、更なる改善を進めるには、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進など「新しい生活様式」を踏まえた新たな視点を加え、制度、施策のあり方から抜本的に見直していく必要がある。その際には、市民生活への影響に十分配慮しながら、本市の未来を見据えた施策に積極的に取り組むなど、事業の選択と集中を徹底したい。



酒井 善広  
自由民主党  
高岡市議会議員

### スマート自治体の実現

行政のデジタル化推進により、役所に足を運ぶ必要のない仕組みの構築を一層進めべきでは。

市長 令和2年4月より「行政手続等における情報通信の技術の利用に関する条例」を施行し、12月1日現在で94件の手続きについて電子申請を可能としたほか、オンライン妊産婦・親子健康相談など、デジタル技術を活用した非接触・非対面型の行政運営ができるよう環境整備を進めている。今後も、国の法整備などに合わせ、電子申請の拡大に

取り組むなど、非対面・非接触による行政運営を進めるとともに、デジタル化による業務効率化や省力化を図りながら、社会全体のDXの実現に向けた動きを加速させたい。

### 施設入居者の避難

九州豪雨災害により、多くの高齢者施設が被災し、施設の立地や施設入居者の避難についての課題が明らかとなったが、本市の対策は。

福祉保健部長 平成29年に改正された水防法では、洪水浸水想定区域内にある学校や社会福祉施設等の要配慮者施設に避難確保計画の作成と市への提出、避難訓練の実施が義務付けられた。本市では、今回の豪雨災害を教訓に、施設利用者の安全を確保するため、令和2年7月に計画が未策定の施設に対し、改めて計画の策定・提出と水害に備えた避難訓練の実施を要請したところである。また、洪水浸水想定区域内にある施設での実施指導の際には、九州豪雨災害での避難の課題を踏まえ、避難方法や災害時の職員参集体制等について助言・指導を行っている。



曾田 康司  
自民同志会

### 障がい福祉サービスの充実

今後、重度知的障がい者とその家族の抱える問題や実情を、どのように把握し、取り組んでいくのか。

福祉保健部長 これまでも窓口での相談業務などにおいて、できる限り支援に努めている。一方で、既存のサービスの提供体制に対する意見なども聞いており、今後はさらに家族会役員の方からも現状について、意見交換を行う機会を設けたい。その中で把握した課題に対しては、障がい福祉サービス事業所職員の研修の参加促進や、相談支援専門員のスキルアップに向けた支援、福祉人材確保を見据えた学齢期からの障がい者への理解促進事業などの取り組みを通して市内の障がい福祉サービスの充実を図りながら、障がいのある方とご家族が安心して地域生活を送ることができるよう支援したい。

### 持続・発展的な農林水産業

高岡市農林水産業振興プランについて、稼げる農業に

に向けた今後の取り組みは。

産業振興部長 農業農村が持続的に発展し続けるためには、「農業の成長産業化のための産業政策」と「農業・農村の有機能維持・発揮を促進するための地域政策」の推進が必要と考えており、収益が安定し、将来性のある農業の実現に向けたこれまでの取り組みを一層発展させたい。更に、近年発展が著しいスマート農業技術の普及促進による効率化・省力化や、鳥獣による農業被害の抑制などの課題にも適切に対応する必要がある。今後国、県、JA等関係機関と連携し、各種施策を展開して稼げる農業の実現に向け、取り組みたい。



山口 泰祐  
自由民主党  
高岡市議会議員

### 若者が集うまちづくり

今後のまちづくりを見据えて、御旅屋セリオに、無料Wi-Fiの整備を行い、若者世代が集まりやすい環境を整備しては。

産業振興部長 現在、御旅屋セリオ2階の地場産業センターと5階のマルチスペースにおいて、各々の施設の利用者



無料Wi-Fiが整備されている御旅屋セリオ

### 特色を活かした移住定住策

高岡市移住促進サイト「あつ、たかおかで暮らそう」の閲覧者を増やすために、高

岡市に関するSNSを強化し、さらに相互の連携を強化すべくは。

**市長政策部長** 移住促進サイトの記事更新の都度、LINEやフェイスブックを活用してタイムリーに情報を配信している。現在、たかおか人材確保推進事業において本市の暮らしの魅力をPRするVR動画を制作中であり、完成動画はYouTubeへ掲載する予定である。今後も、各種SNSによる情報発信の強化に努めながら、SNSの配信記事へのリンク設定によりサイトへの誘導を図るなど、閲覧者の増加に努めたい。



林 貴文  
自由民主党  
高岡市議会議員

### 本市における自殺対策

**問** 自殺者をどのように防いでいくのか。

**福祉保健部長** 高岡市自殺対策行動計画に基づき、地域におけるネットワークの強化や自殺対策を支える人材の育成などに取り組んでいる。今般の新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けて不安を抱える方は多くいると思われ、本計画に基づく各種支

援策を高岡市自殺対策庁内連絡会議で再度確認し、関係課が実施している。また、社会的不安を抱えた方に寄り添った適切な対応を行うためのゲートキーパー養成講座を職員向けに開催し、市民からの相談を受けた職員が悩みに気付き、声をかけ、必要な支援を行うとともに、適切な相談・支援機関につなぐ体制づくりを行っている。さらには、民生委員等による日常的な見守りや声かけをお願いするとともに、社会福祉協議会や地域包括支援センターなどの地域における専門機関との連携により、地域での見守り・支援体制を一層推進したい。

### 女性消防吏員の採用方針

**問** 女性消防吏員について今後の採用方針は。

**消防長** 平成28年度以降、女性受験者数の増加に向けた広報活動の実施や消防署における女性専用室の整備などに取り組んできた。その結果、現在6名の女性消防吏員が在職し、消防吏員全体に占める女性比率も2.7%に増加した。今後は国が目標としている5%に近づけるよう、引き続き採用試験の受験者を増やすため、広報活動やインターシップの開催などに取り組

み、女性消防吏員数の増加に努めたい。



筏井 哲治  
自由民主党  
高岡市議会議員

### 大規模文化施設の建設

**問** 市民会館に代わる1500人規模の大規模文化施設を、国や県と連携して建設しては。

**市長政策部長** 財政健全化や公共施設再編の進捗、今後の財政見通し等も十分に勘案しながら、将来に向けて整理しなければならぬ課題も少なくない。当面は生涯学習セン



大規模文化施設建設への課題 (写真は生涯学習センターホール)

ターホールやUホールといった既存施設の有効活用や、ユニークなユーステイジ、芸術文化オンライン発信支援事業等のソフト事業などを通じ、市民の文化創造のエネルギーが持続するよう芸術文化活動を支えたい。

### エコ&クリーンシティ

**問** 新エネルギーとして注目されている水素の利用を積極的に推進するエコ&クリーンシティを市の目標に加えては。

**市民生活部長** 本市では、高岡市環境基本計画において、低炭素型のライフスタイルを促すなど温暖化対策に資する「低炭素社会の形成」を掲げ、住宅用太陽光発電システム設備の導入補助や公共施設、学校への太陽光発電システム導入など再生可能エネルギーの活用を推進している。また、国では、2050年までに温室効果ガスの実質排出量ゼロを目指すゼロ・カーボン掲げ、省エネルギーの徹底や再生可能エネルギーを最大限導入していく方針を示している。水素エネルギーは、効率が高く、使用時には二酸化炭素を排出しない環境負荷の小さいエネルギー源であることから、脱炭素社会の実現に向けては、

その活用も有効な手法の一つであり、国・県の動向を見ながら調査・研究したい。



吉田 健太郎  
公明党

### 地域福祉の更なる推進

**問** 多様化する地域福祉のニーズに対応するため、どんな困りごとでも受け止める窓口の設置など、誰もが気軽に相談できる体制の構築には、どのように取り組むのか。

**福祉保健部長** 悩みや問題を抱える人がいつでも気軽に相談できる人が身近にいる地域づくりと、一つの世帯で複数の課題を抱えるケースに横断的に対応できる包括的な相談・支援体制の強化に努めたい。また、自ら相談に来ることができない方や必要な支援が届いていない方には、本人やその家族との信頼関係の構築が重要なことから、市と関係機関が連携して、定期的な訪問やメールで気にかけているというメッセージを伝えるなど本人や家族に寄り添った歩走型の支援にも取り組むたい。

### ICTで高齢者の孤立防止

**問** 「通いの場」を「人がつな

がる場」として、高齢者が集めるオンライン空間の構築を進めては。

**福祉保健部長** 現在、「通いの場」に参加する高齢者のうち、スマートフォンなどの通信機器の所持者は3割程度となっ

ており、まずは、オンラインによる「通いの場」については、通信機器を所有し、操作が可能な方を対象に、試行的に取り組みたい。外出が困難な方が「人とつながる場」に参加し、地域とのつながりを

継続できる点においては、タブレットの活用は有効な手段になると考えており、オンラインによる「通いの場」、その他のタブレット活用による効果的な事業について検討したい。

やSNSで周知し、若い世代の投票率の向上に努めたい。



**高瀬 充子**  
日本共産党高岡市議員

### 市民生活の支援

**福祉保健部長** コロナ禍における市民生活を支援するため、生活福祉資金特別貸付のさらなる周知と迅速な貸し付け決定を行うべきでは。

**福祉保健部長** 社会福祉協議会が作成したチラシを子育て・

年金・住まいなどの関係各課の窓口やハローワークなどの関係機関、合計43ヶ所に設置したほか、市の広報紙やホームページ、10月からは市のツイッターも活用して積極的に周知を図ってきた。今般、国において生活福祉資金特別貸付の受付期間が令和3年3月末まで延長されたことから、引き続き積極的な周知に努めたい。また、貸付決定は最も申請が多かった5月において、申請から貸付実行まで土日を含めて10日ほど要していたが、11月頃からは5日間程度で処理されている。引き続き、社会福祉協議会に対して正確かつ迅速な事務処理を要請したい。

### 女性の積極的登用

**女性リーダー人材リスト**に登録して、女性の積極的登用を推進すべきでは。

**市民生活部長** 女性人材リストは、本市の審議会や委員会への女性委員の登用促進など

のために活用するものである。本市の審議会等の委員をはじめ、本市や県内で開催される講座などの講師や新聞・情報誌の掲載記事などから随時人材情報を収集し、更新を行っている。また、地域などで活動されている女性リーダーについても、大切な人材情報として登録している。今後、市内外で活躍される女性の情報収集と登録した情報の活用

に努め、女性の積極的登用の推進に取り組みたい。



**中川 加津代**  
自由民主党  
高岡市議員

### 発達支援センターの運営

**福祉保健部長** 県の「こども病院構想」を議論する過程で、医療型児童発達支援も含めるよう強く求めている。また、きずな子ども発達支援センターの運営を県と一体となって取り組めるよう働きかけては。

## 一般質問 (一問一答)



**中村 清志**  
自由民主党  
高岡市議員

### 安全安心のまちづくり

**福祉保健部長** 県の電子申請サービスを利用した道路舗装の損傷通報の開始により、初動調査のスムーズ化が図られたか。

**都市創造部長** 従来の電話による聞き取りでは、場所の特定に戸惑ったり、一度現場に出向いたものの、損傷の状態によっては資機材に追加が必要となり、取りに戻るなど時間がかかることもあった。一方、本サービスでは、送られてくる写真によって損傷の状態がわかることに加え、スマ

### 若者の投票率向上策

**福祉保健部長** 「親子連れ投票」を周知しては。

**選挙管理委員会事務局長** 若年層の投票率が低い中、将来を担う子どもたちにも、早い段階から主権者としての自覚をもってもらうことは重要であることから、平成28年に公職選挙法が改正され、投票所に同伴できる子どもの範囲が幼児から18歳未満に拡大された。親が一票を投じる姿を子どもに

見せることは、将来の有権者である子どもへの有効な啓発となると考えている。総務省が作成した啓発パンフレットのほか、今後、ホームページ



T-voiceによる選挙啓発活動の様子



きずな子ども発達支援センターへの支援を引き続き県に要請

域連携の課題と対応策は。福祉保健部長 富山県では地域医療構想を策定し、全県的に高度急性期から在宅医療・介護に至るまでの一連のサービスが切れ目なく提供される体制の確保に努めている。介護の広域連携については、将来的な介護給付費の増加に対して、スケールメリットが働き、保険料影響額が縮小されるというメリットが考えられる。一方、統一の保険料を設定する場合、現行より上昇する市があり、調整が難しいなどのデメリットも考えられる。本市としては、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし



石須 大雄  
社民党議員団

### 市長の不出馬表明を受けて

残り期間のある財政健全化緊急プログラムについて、どう考えているのか。

市長 財政健全化緊急プログラムの目標達成に向け、私が先頭に立ち、職員が一丸となって取り組んできたことにより、令和2年度末には、約30

億円の改善を見込んでいる。この間、必要な財政調整基金等を積み増す一方、市債残高も減少へと転ずるなど、ストックとフロー両面で財政の健全化に一定の成果を挙げてきた。これからも、緊急プログラムに沿った努力を着実に進めることで、目標達成は十分期待できる。

閣 御旅屋セリオに関連した住民監査請求の際に、監査委員から指摘のあった市民に対する説明責任を果たさないのである。

市長 これまでも、御旅屋セリオ及びこれを運営するオタヤ開発株式会社に関しては、

議員協議会で年3回の経営状況報告をはじめ、議員からの質問や委員会での審議を通じ、都度、御旅屋セリオの利活用や資産の先行取得などについて、丁寧な説明に努めてきた。また、総合計画第4次基本計画策定に向けた意見交換会や、各種講演会など様々な機会を捉えて、セリオタウン構想と軌を一にした、中心市街地に生じた貴重な空間の積極的な利活用について説明してきた。今後とも、議会をはじめ市民の皆様のご理解を得ながら、御旅屋セリオを核とする中心市街地の賑わいづくりに努めたい。

市長 知事が公約として掲げた、こども病院の整備に向けた構想については、今後、県において病院の役割や機能等の方向性について検討されていくものと思われる。一方、

きずな子ども発達支援センターの運営については、これまで県から多くの支援をいただいていたところである。今後は、こども病院構想の検討状況を注視していくとともに、引き続き、同センターへの支援を要望したい。

### 高齢者福祉の推進

閣 人口減少と超高齢社会を大前提とした医療・介護の広

### 9月定例会後～12月定例会前

- 9月29日 広報広聴委員会
- 10月6日 議会改革検討委員会  
歴史文化・観光対策特別委員会
- 7日 広報広聴委員会
- 15日 民生病院常任委員会  
産業建設常任委員会
- 16日 総務文教常任委員会
- 29日 議会改革検討委員会
- 11月4日 水道病院決算特別委員会  
決算特別委員会
- 9日 決算特別委員会  
水道病院決算特別委員会
- 10日 決算特別委員会及び現地視察  
水道病院決算特別委員会及び現地視察
- 16日 水道病院決算特別委員会  
議会改革検討委員会  
決算特別委員会
- 17日 産業建設常任委員会
- 18日 総務文教常任委員会  
民生病院常任委員会
- 20日 議会運営委員会  
代表者会議
- 25日 議会運営委員会  
正副常任委員長会議

### 12月定例会

- 12月1日 代表者会議  
議会運営委員会  
議員協議会  
本会議(提案理由説明)  
議案説明会  
議会運営委員会  
民生病院常任委員会  
産業建設常任委員会  
総務文教常任委員会  
港湾・公共交通対策特別委員会  
歴史文化・観光対策特別委員会  
まちづくり対策特別委員会  
広報広聴委員会  
議会改革検討委員会
- 7日 本会議(一般質問(一括))
- 8日 本会議(一般質問(一括))
- 10日 議会運営委員会
- 11日 本会議(一般質問(一問一答))
- 14日 代表者会議  
民生病院常任委員会  
産業建設常任委員会
- 15日 議会運営委員会  
総務文教常任委員会
- 18日 委員長会議  
議会運営委員会  
議員協議会  
本会議(議案など議決)

### 議会日誌

## 3月定例会の予定

3月定例会は、下記のとおり開催される予定です。

なお、日時等は、2月19日開催予定の議会運営委員会で決定されます。

- 1日(日) 11時 議員協議会  
13時 本会議(提案理由説明)
- 2日(日) 13時 本会議  
(追加提案理由説明)
- 4日(日) 10時 本会議(代表質問)
- 9日(日) 10時 本会議(一般質問(一括))
- 10日(日) 10時 本会議(一般質問(一括))
- 11日(日) 9時 議会運営委員会  
10時 本会議  
(一般質問(一括)予備日)
- 15日(日) 10時 本会議  
(一般質問(一問一答))
- 16日(日) 10時 民生病院常任委員会
- 18日(日) 9時 代表者会議  
10時 産業建設常任委員会
- 22日(日) 9時 議会運営委員会  
10時 総務文教常任委員会
- 24日(日) 9時30分 委員長会議  
10時 議会運営委員会  
11時 議員協議会  
13時 本会議(議案など議決)

❖ 詳しい内容については、高岡市議会事務局(☎20-1531)までお問い合わせください。

## お知らせ

高岡市議会では、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、以下のような取り組みを行っています。

- 消毒液の設置
- 傍聴者の検温
- 傍聴席のソーシャルディスタンスの確保
- 飛沫防止のため、演壇にアクリルパネルを設置

## 委員会の動き

3常任委員会では、当局の考えを聞き、付託議案の審査を行いました。委員からの主な質疑は次のとおりです。

### ○ 総務文教常任委員会

◆ 文化財調査・愛護活動事業費について、令和3年1月に勝興寺で開催される囲碁の第45期棋聖戦に係る経費の一部を支援することであるが、目的とその内容は。

### ○ 民生病院常任委員会

◆ 新型コロナウイルス感染症高齢者等検査体制整備事業費について、検査費用の補助を拡大し、自己負担を減らすことはできないか。



囲碁の第45期棋聖戦の舞台 勝興寺

◆ 産後ケア事業費について、産後ケアを含め、妊産婦に対して、どのようなケアを行っているのか。

◆ 非常備消防費及び消防施設

整備費について、財源となる地方債に非常に有利な制度があると聞いているが、内容は。

### ○ 産業建設常任委員会

◆ ICパーク高岡の土地の売却について、売却価格約5億4000万円の価格設定に至る背景は。

◆ 消雪施設整備事業費では、公共の消雪設備を整備することだが、民間からの設置等に対する補助の要望状況は。



## 市議会の傍聴

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、傍聴者の人数を、本会議は17名(うち車椅子利用者は5名)まで、委員会は3名までに制限しています。傍聴される際は、マスクの着用をお願いいたします。

### 9月定例会以降の傍聴者総数

定例会	本会議	委員会
令和2年10月	-	2人
2年11月	-	3人
2年12月	65人	2人

## 編集後記

今定例会では、一般質問に答える形で、高橋市長が次の市長選には出馬せず、今任期限りで退任することを表明されました。

また、新型コロナウイルス感染拡大防止や生活困窮者の救済等の取り組み、市内企業の新規投資や増設に対する支援や公共事業の前倒しなど、ポストコロナ期に向けた地域経済の活性化の取り組みが盛り込まれた補正予算の審議を中心に、一般質問が行われました。歴史文化の魅力向上、北陸新幹線開業に伴う都市機能の強化、教育改革などに一定の道筋がついたと高橋市長は述べられました。本庁舎移転検討・市民会館の解体検討をはじめ、財政健全化・コロナ不況への対応など本市の抱える課題解決のため、不断に前に進む必要があります。今後とも議会としての役割をしっかりと果たしていきたいと思っております。(酒井記)

### ★編集委員

◎横田 ○高岡

高瀬、角田、山口、石須  
酒井、吉田、中川、水口

(◎委員長 ○副委員長)